

やかいげまるごと 探索マップ

私たちの好きな
矢掛町を
楽しんでください。



矢掛町矢掛宿伝統的建造物群保存地区

山陽道 やかげ宿

*マップはデフォルメしているため、多少位置関係がずれていることがあります。

*お店は不定休の場合があります。お越しの際には、HP等でご確認いただくか、お店にお問合せください。

*「行程記」を参照して、図のイメージを作りました。
この資料には、江戸時代の矢掛宿の地図が描かれており、あかつきの蔵横のムクノキも描かれています。



矢掛商店街

探索編



ここは、「矢掛商店街」。

「昔」が大好きなお母さんに
連れられて僕たち家族は
やってきた。

「ここでは、

色んな時代の建物が、
色んな思い出を持っているの。

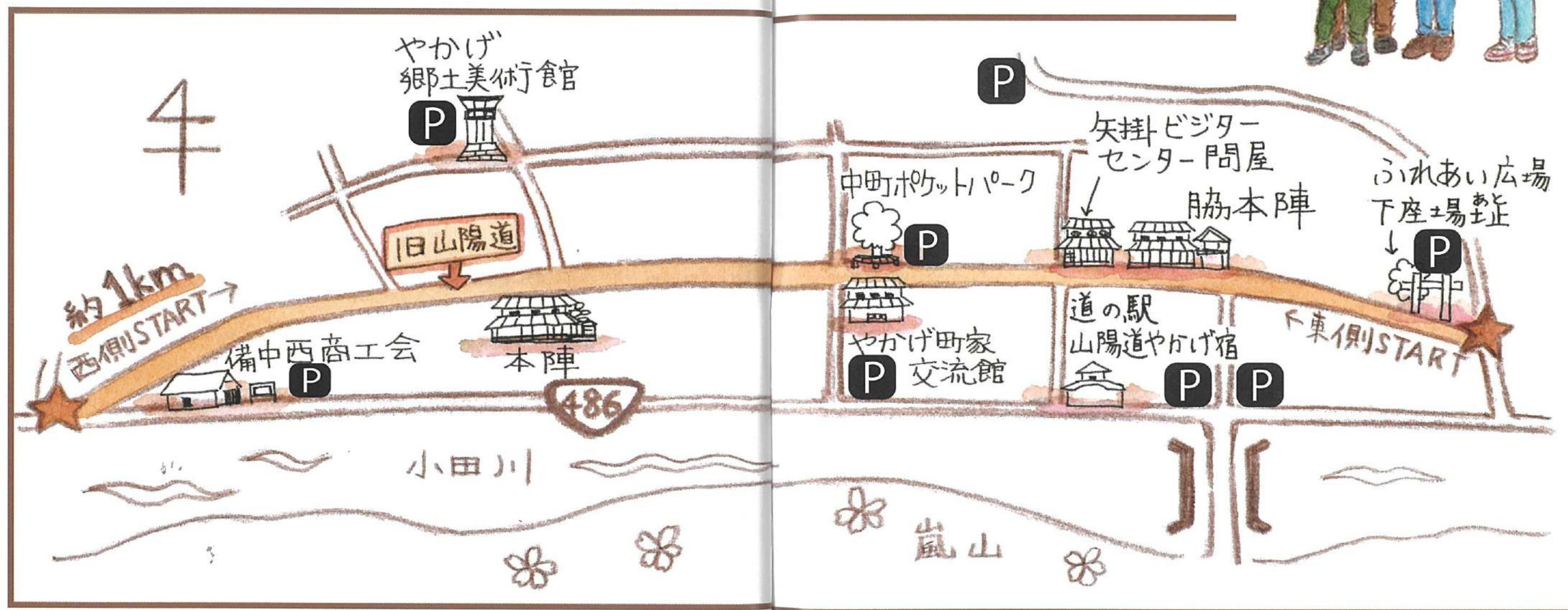
江戸、明治、大正、昭和、
平成に令和だって。」
お母さんはワクワク顔。

「ほらほら、

みんなの好きそうな
映える撮影スポットや、
流行りの食べ物、
こだわりの職人さんも
いるわよ。

さあ、

色んな楽しいものを
見つけに、出発——！」





春には近所のお花見スポット

花工房
ポピー

僕たちが歩いていけると

「こんにちわー。」

自転車のお姉さんが

挨拶していった。

「あら。」

なんだか

嬉しくなるわね。」

「そうだなあ。」

懐かしいあつたかさ

というか…

建物も、

昭和っぽいものが

案外あるんだな。」

お父さんとお母さんは

しみじみ話している。

「あ！」

でも、こっちは

時代劇風だよ！」

多聞寺

高常
製麺所

おやつに
ハクハク
食べちゃう!?

旧坪井時計店

ブティック Pure

三宅商店

ときとま

カフェと木作家
フジタマリのギャラリー

オーダー
ハンコ
作れるよ!

川崎印房

ふれあい広場
下座場址

P

WC

しづ美容室

一里塚跡

明治44年創業
地域・人を
撮り続けて

平野硝子建材
ミヤケスタジオ

P

大型車

お手頃
ナンセット

インドダイニング
スクーン

茶 銀座陶華園
池坊生け花教室

オリオン歯科
クリニック

セブンイレブン
矢掛東町店

矢掛

発見1

気になる小路や
屋根に亀がいる家も。
江戸風のもてなし処や
素敵な和風小物店も
発見☆

国指定重要文化財
旧矢掛脇本陣
高草家住宅



薬医門

松公会本舗

スーフ・
ドリンクの店

山陽新聞
矢掛販売所
Take-1

常夜燈

由加神社

交譲会館
つるはし
弦橋

P

小型車

P

大型車

綺麗なお花が
たくさん

岡崎花店

神田
ラジオ店

この町が
大好きです

道の駅
山陽道
やかげ宿

うどんどう
渡辺
製麺所

コーヒ専門
スタンド
YKNOT
COFFEE
(コーヒー
スタンド)

やかげ
なんでも
ご案内

矢掛ビクター
センター問屋

中西
歯科医院

橋台小路

蔵
家紋

和風小物
の店

酒・食料品
の店

高草商店

専教寺

専教寺
小路

悪水通ノ
溝

大高草小路
ネコになれ気分



あかつきの蔵

あゆみクリニック

江戸時代からあるムクの本

インスタ映えるカフェ

お土産にフワフワシフォンケーキ

t2Lab. (カフェ)

双葉薬品

満天茶屋(お食事処)

FUTABA

お香丸希



ささい整骨院

おこのみやき 大国屋

やっぱり熱々のお好み焼きが一番です



備中屋 長衛門

ゆらり 邑楽里(麺・寿司)

健康のみなもと玄米麺 ご存知ですか?

アートギャラリー 本陣

ちょっとのぞいて! 面白いものが?



テンペ料理 発酵亭

「元気」と「幸せ」テンペコロック

公文式 矢掛教室

発見2

個性的な食べ物屋さん
が沢山。全部楽しみたい





発見3

明治の建物や
ノスタルジックな商家。
ちょっと不思議な町並み
を感じてね。

発見4

和のおやつが
いっぱい。
こだわりの料理や
楽しいイベントも

寶来(寿司)

難液肥料・アロバン店

侍が恋する
パン屋

谷本牛乳

高級食パンと
フルーツサンド

小西屋

やまの靴店

矢掛屋
本館

花鳥風月
(和食・懐石)

矢掛
薄荷蒸留所

夕賀文林堂
(文房具)

大正
ロマン館

ロマンティックな
門灯で
お出迎え

蒸留日には
幸運の
いい香り☆



平井米店

地元で愛される
赤飯・お餅・からびもち

綿屋小路

矢掛駅

町役場 郵便局

図書館・文化センター

笠岡信用組合
矢掛支店

茶・茶道具
藤井端草園
(土・日営業)

太陽美術館

湯の華
温泉

WC

矢掛屋
別館

これぞ本物
ハンバーグ

侍イタリアン

P

Barber
いしやま

矢掛の
日曜朝市
(毎月第2
日曜日)



中町
ホケテ
パーク

塩屋小路

やかげ町家交流館

・谷山サロン

・やかげ茶屋(お食事処)

福本屋
サラダ館

中国銀行
矢掛支店

清邦庵(和菓子)

矢掛のステーキが
大集合!

大福・生菓子
口福な
おもたせ

P

WC

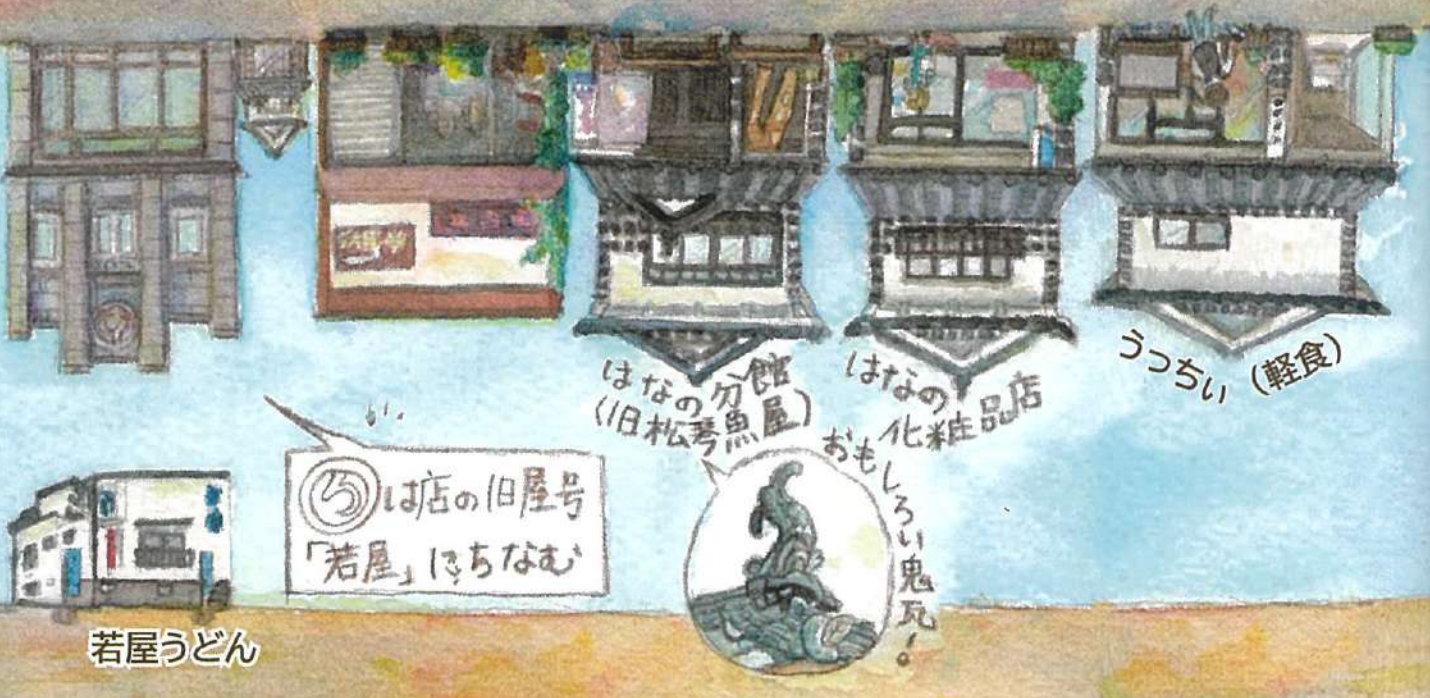


発見5



歴史ある矢掛本陣、長年愛される老舗店、最近注目のスタイリッシュなお店もあるよ。「水見やぐら」から見る町並みもまた美しい。





どんどん見つけて
歩いたら

…あれ？

端っこまで 来ちゃった。

「僕、もっと

見つけようと

思ったのに。」

「私、お菓子屋さんに
寄りたかった。」



「ふっふっふっ。

そうでしょう。」

矢掛商店街、

楽しかったでしょう。」

お母さんは、ぽんっと

僕らの背中を叩いて

くるりと 後ろを向いた。

「それでは、反対側から

もう一度、矢掛商店街探検に…？」

『しゅっぱーっ！』

僕らは、元気に歩き出した。





気になるお店が
いっぱいね

少し足を
延ばすと...



ほんがわらぶ
本瓦葺き

瓦葺きの工法で
重厚感があるよ!



平瓦と丸瓦を交互に
組み合わせて葺く。
丸瓦
平瓦

*他地域では、^{さんがわらぶ} 棧瓦葺きが多い。



^{かべ}
なまこ壁

瓦と瓦の間に
「なまこ」のような
ふくらんだ形の棒漆喰を
施している壁。



^{ひらこうし}
平格子

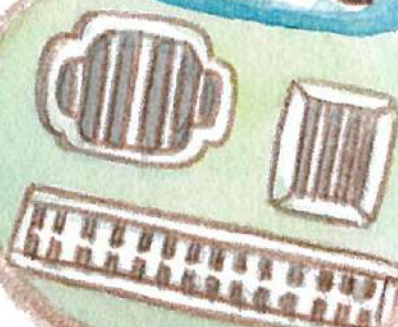


手間を
かけてるんだ



お金も
かかりそう...

**むしこまど
虫籠窓**



だしげたづくり(でげたづくり)
出桁造り



防火対策で
軒裏まで
漆喰を
塗りこめている。

縁起物が
沢山!!

水に関する
モノも
多いわ。

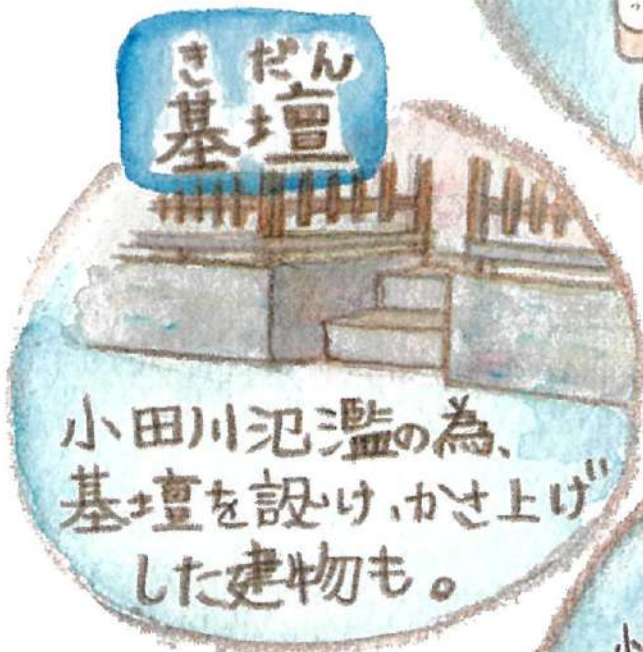
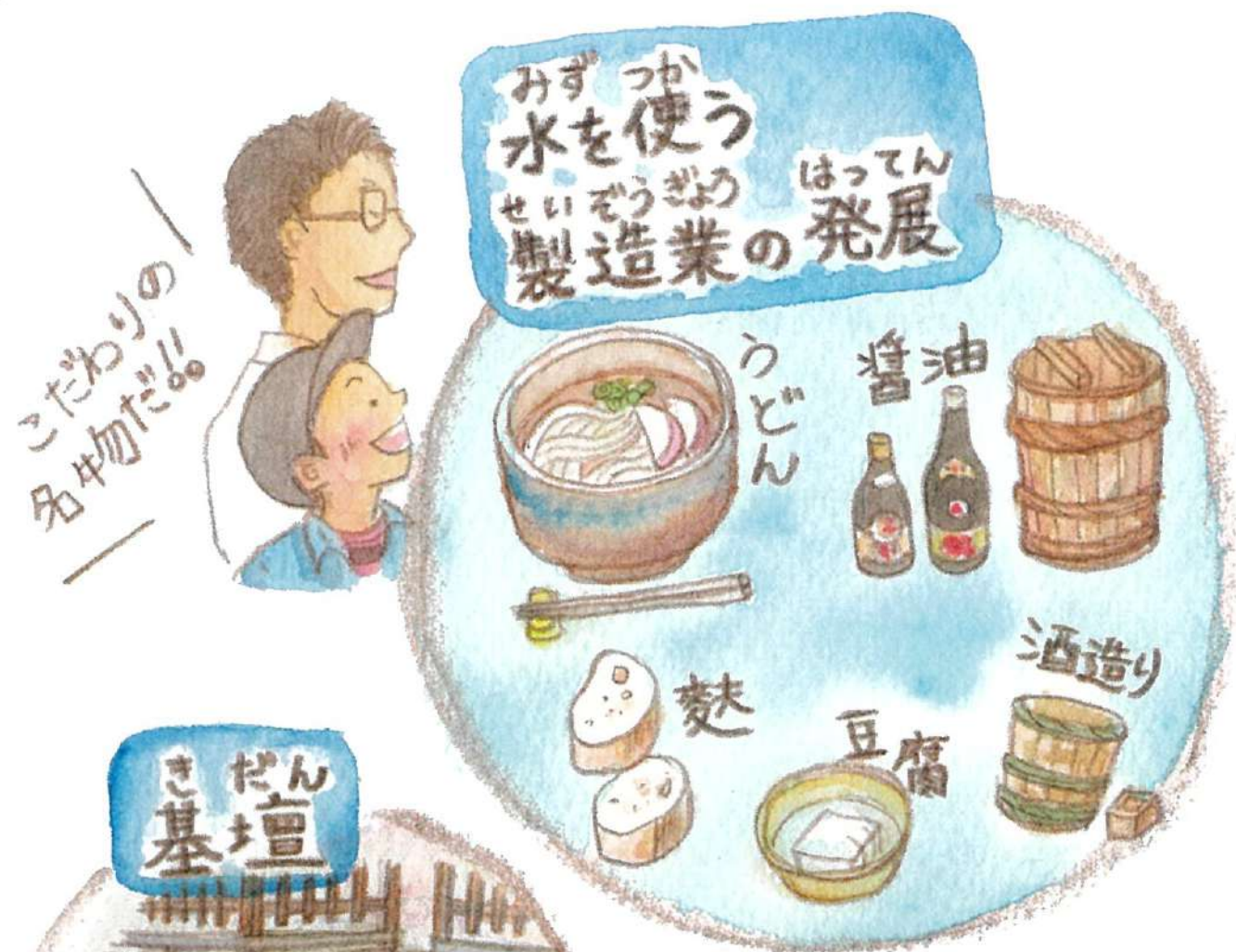
おにがわら
鬼瓦



お寺にも
凄鬼瓦が
あつたぞ!

町家

矢掛商店街の
みどころ①



横山精肉店



洋風建築

矢掛商店街の
みどころ②

伝統的な和風建築の間に時々みられる
洋風建築! 情報や文化がいち早く伝わり
やすい 街道筋ならではの近代化の足跡。

小田川の恵みと
自然の脅威に
つきあつて

矢掛商店街のみどころ③



交譲会館

伝統的な地割



この辺りは、
奈良時代の
条里制の名残で、
街道に対して
建物が
斜め45°で
建てられている、
珍しい地割。

商店街

あっちこっち
家の間に
古い溝があるなあ



家の間の
石積の溝は、
地割りもはっきり
させて、自分の家を守る
意識を高め、町の
発展を支えたわ。



矢掛宿
歴史の名残



家と家の間に
石積の溝が

通りニワ

奥行き

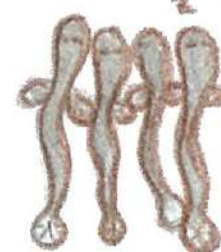
106mが
町内最長
だて。



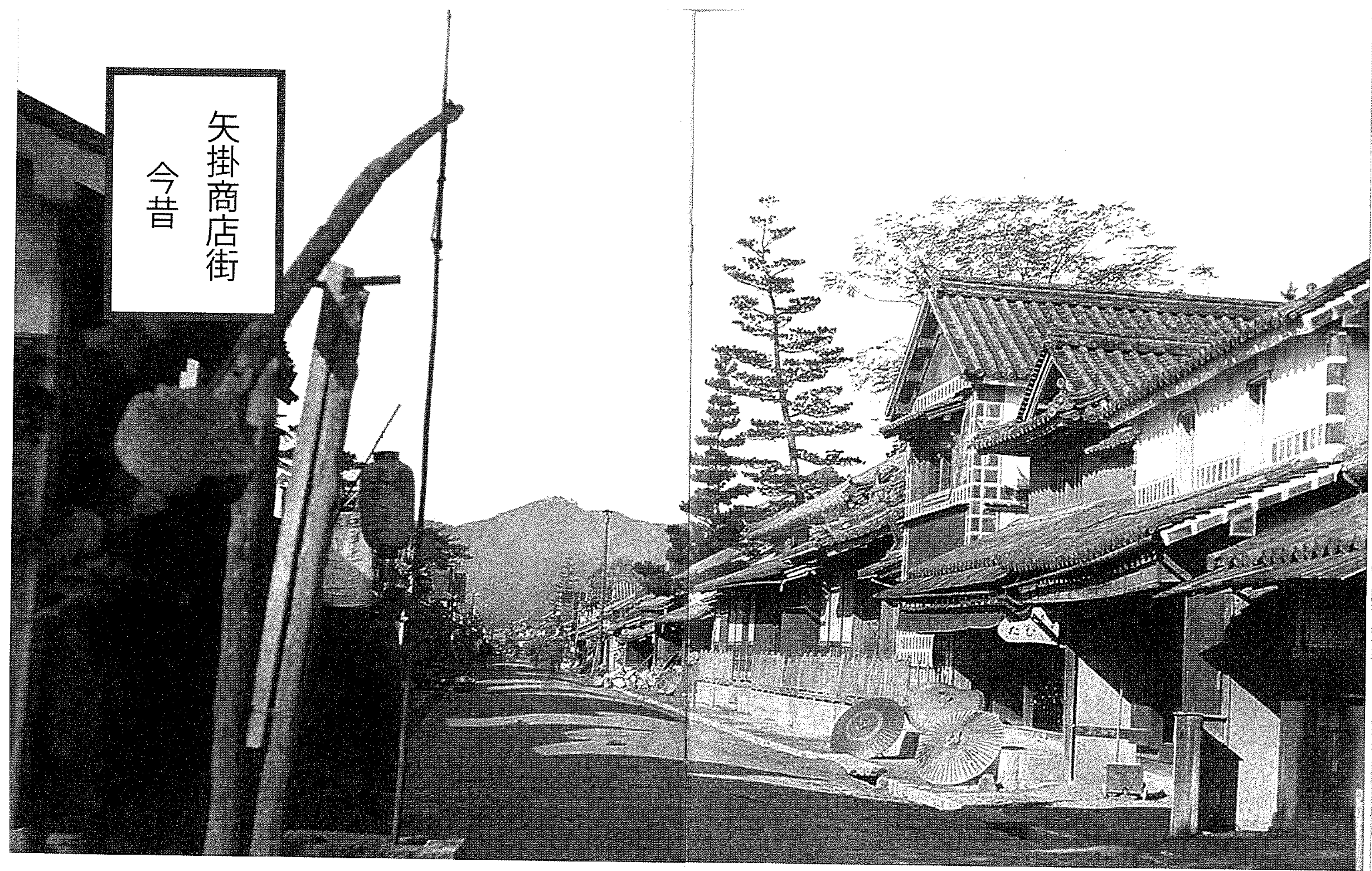
溝 溝 間口

うなぎの寝床

昔ながらの、間口が狭く奥行きの
長い家が多いよ。



矢掛商店街
今昔

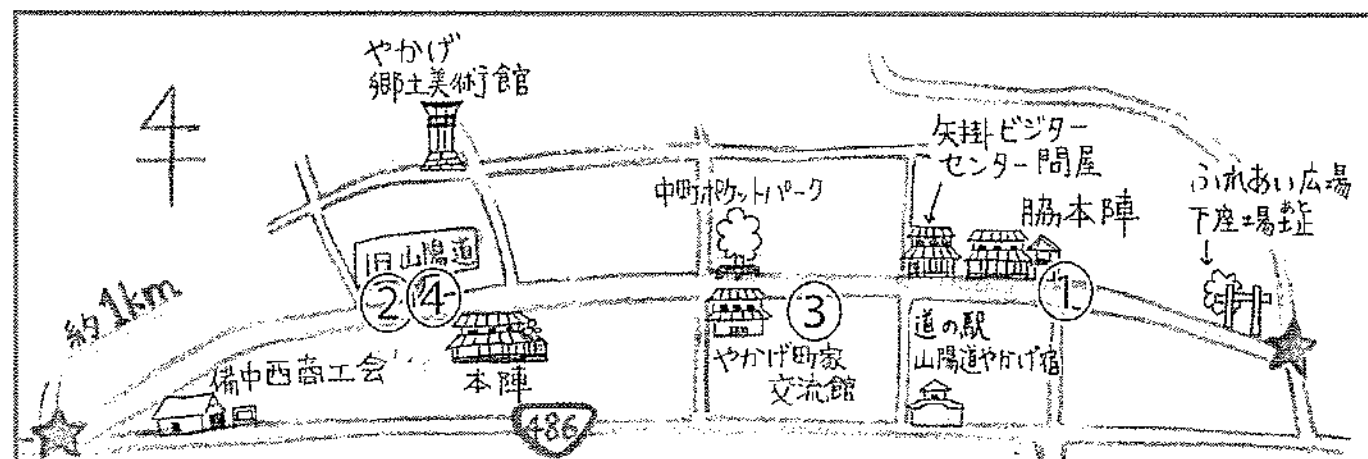


↑① 明治時代の東町、元町を、東から望む。右手に脇本陣が見える。

(一般財団法人 矢掛脇本陣高草家住宅保存会 提供)



◆撮影場所 (資料より推定した)



もっと探索！

矢掛町 探索編

テラスから近くの川を見ていると、
お姉ちゃんがスマホを出してきた。

「ねえ、お母さん！

私、このお店も行ってみたいな。」

「え！お姉ちゃん、僕よりお土産だらけ……！」

「あら、お姉ちゃん！

旅先だもの、いいのよ！

ぜひ行きましょう！

そこなら、近くにお寺とか古墳とか……！」

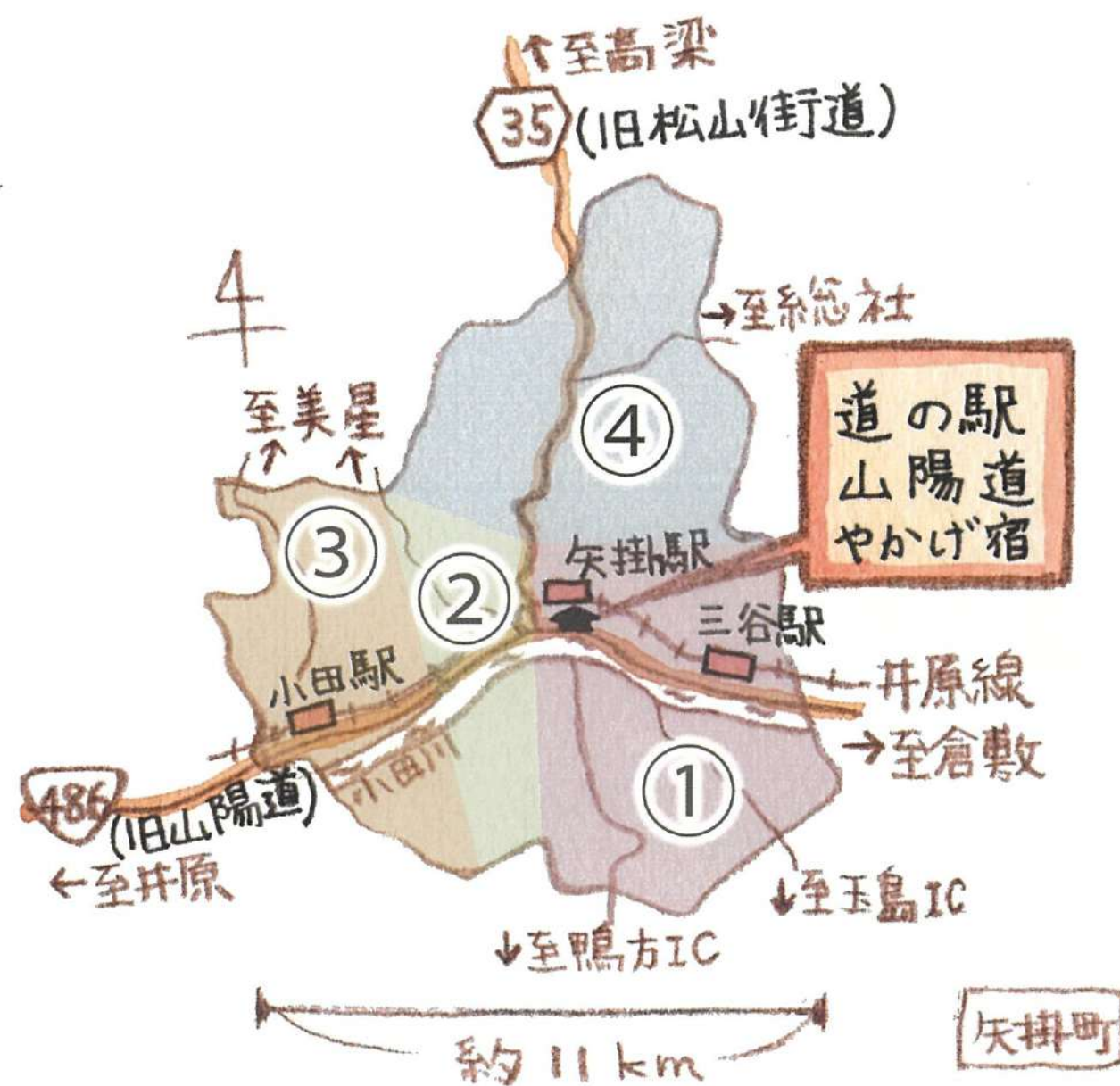
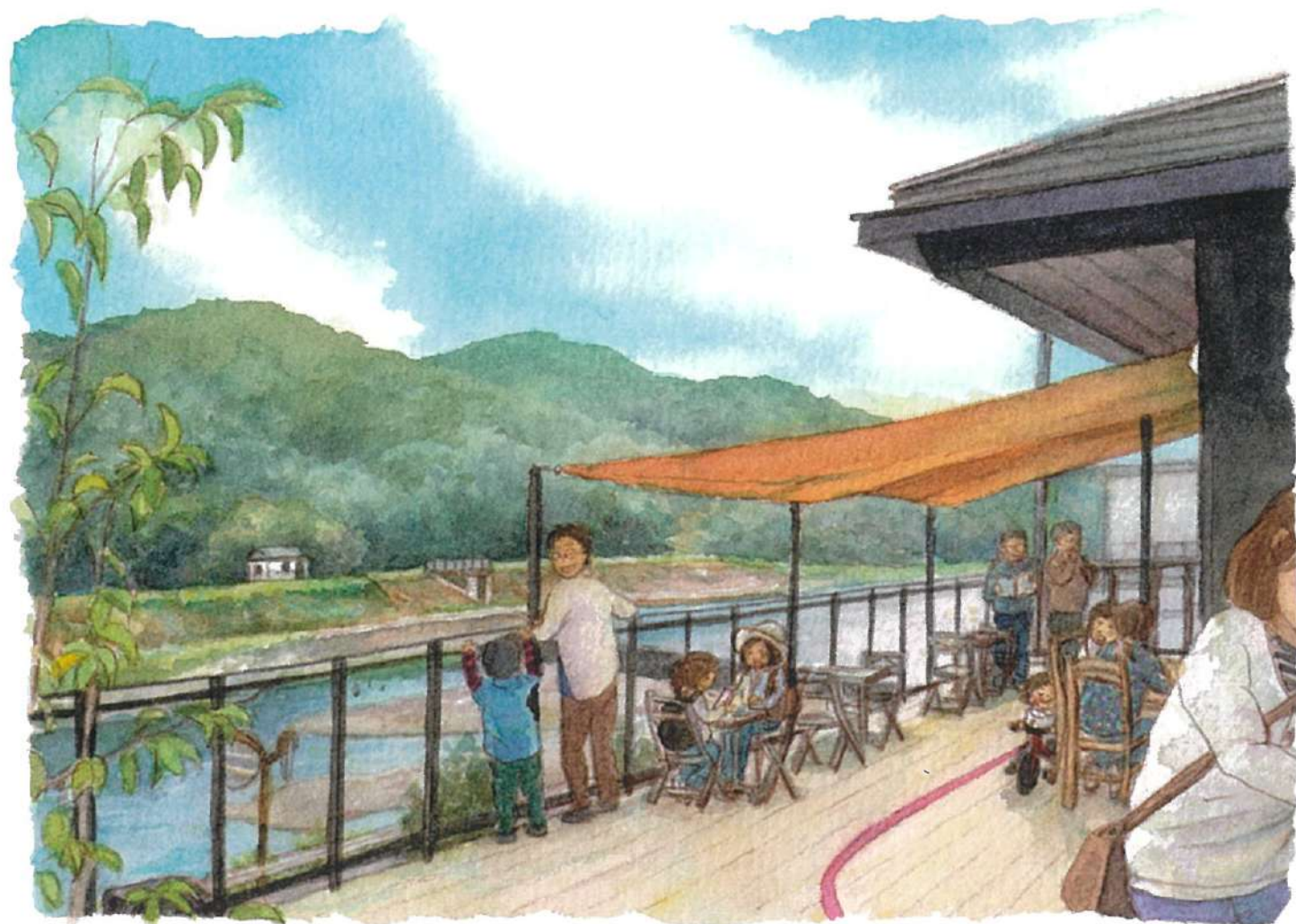
お母さんの目が、キラキラしている。

お父さんが笑った。

「よし、行こう。」

この町は、自然がきれいだから、
散策も楽しそうだ。

今度は車で出発だな。」



休月・火曜

地元の果物や
沢山の古墳が！

文 小迫

大塚古墳

荻原
鑑昭

08

不定休(完全予約)
866-82-243

陽道



珈琲や



休火・水・木曜
090-8997-1756

②

四季の
風物詩が
あちこちに

Café
麦わら帽子



休月曜
(※祝日も除く)
0866-83-1586

本陣屋

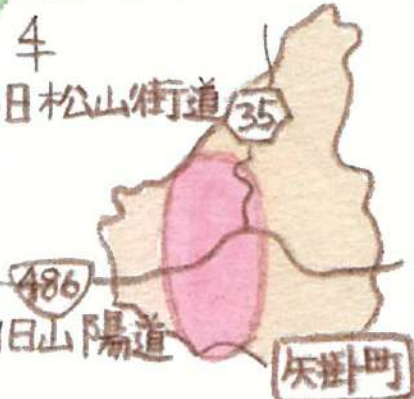


休木曜
0866-82-1300

うどん よし野



休水・木曜
0866-82-3330



③

守り継がれる
伝統文化があるよ

金魚岩

第二星田ダム

おとら
雄虎の滝

鶴成神社

宇内ホテル公園

星田川

ベアーズ オフン
BEAR'S OVEN

休日・月・火曜
080-8080-1043

Bi & Cars Cafe
RM

休火・金曜
080-9139-2018

だるまや

休木曜
0866-63-4633

食工房 つお

休月曜・不定休有
0866-82-3232

うどん いおり

休第1水曜
0866-82-1221

山ノ上農産物直売所

営土・日曜
0866-82-2828

山の上茶房
Mogu Mogu

休火・水曜
0866-83-0601

小田天間の宿

米予約のみ営業
080-9798-3007
090-8358-7476

旧松山
街道35

矢野町

山ノ上公会堂

小田寺元
(小田寺観音堂)

武荅
神社

神戸山
城址

小田駅

田島山
城址

小田商店街
(間宿(堀越))

日吉神社

ごじんこう
御神幸

華&
骨董カフェ
営土・日曜

太郎丸

子シャの木

至矢掛

文

斗コウアゲハ

毎戸遺跡

まるさろう
丸猿尾

小田川

とびやま
鳥山

とびやま
鳥山

とびやま
鳥山

とびやま
鳥山

とびやま
鳥山

とびやま
鳥山

とびやま
鳥山

とびやま
鳥山



桃源郷 はなしの里
憩いの館
営 土・日・連休の
祝日のみ営業
080-6309-6558

モフトンマル(moftonmaru)



小さなパン屋さんツカモト



車の窓から、
涼しい風が入ってきた。
「楽しかったな。」
でも、虫や棚田の稲穂もきれい
だろうな。
「また今度、一緒に来ようか。」
「うん、また来よう！」
帰りの車の中は、
お土産と笑顔でいっぱいだった。



みかわてらす
(えんがわ食堂)
営 金・土・日曜(11:30~14:30)
0866-82-1565

医王寺

観音寺

倉見池

亀島
キャンプ場

高妻山

至矢掛

④

美しい山と
清流の生む
豊かな風景

【原始】

弥生時代の環濠集落清水谷遺跡では前代の伝統を受け継ぎながら、新しい大陸の文化を取り入れた豊かな生活が営まれていた。また、古墳時代の橋本荒神塚には県内では珍しい石棚が設けられ、交通の要衝の礎がここに垣間見える。



【古代】

古代史の英傑、吉備真備一族のゆかりの地が残され、西の権勢といわれた下道氏の本拠地だったといわれる。その活躍があったからか、町内を東西に横切るように古代山陽道が敷設され、駅家(備中国小田駅)も存在している。平安時代には「屋影」という里があり、旅人が立ち寄ったと記録が残る。



矢掛の歴史

矢掛には
色んな歴史の跡が
残っているんだね!



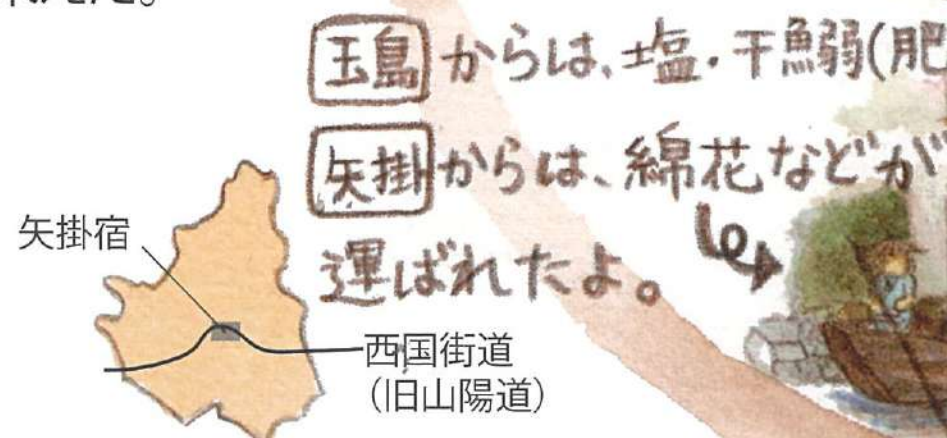


【中世】

矢掛も戦国期, 群雄割拠の時代の渦中にあり, 町内にはおよそ20カ所の山城が築かれる。最も代表的な猿掛城は400年以上にわたり横谷の地に君臨した。ふもとでは猿掛合戦なども繰り広げられたようだ。今でも, 城主であった庄氏・毛利氏・花房氏の史跡があちこちに残されている。

【近世】

江戸時代の矢掛町は20の村に分かれていた。その多くは農村で, 平地に田畑が広がり, 山裾に家々が建ち並ぶのどかな風景が広がっていた。農村地帯の間を西国街道(旧山陽道)が横切り, 大名行列や幕府役人, 天皇の勅使が通行した。中でも特筆されるのは, 江戸時代の初め頃, 小田川の自然堤防上に宿場町「矢掛宿」が整備され, 東西800mに約200軒ほどの家々が建ち並んだ。矢掛宿は宿としてだけでなく, 宿の南を流れる小田川の舟運の川湊としても興隆し, 水陸ともに交通の要衝として栄えた。



【近代】

美山川や星田川などの清流に沿って、豊かな里山の風景が町内一円にみられる。秋祭に奉納して舞われる備中神楽は、人々の楽しみのひとつ。棚田や「車谷」などの地名に代表される水車群もあった。

【現代】

歴史と文化の町 矢掛のにぎわい。
美術館や文化センターは文化の拠点であり、
総合運動公園や海洋センターはスポーツを通じた
交流と健康づくりの拠点。
町家交流館、ビジターセンター問屋、矢掛屋など
古民家再生によるまちづくりが行われている。

【未来】

未来へ伝えたい豊かな自然と歴史的景観。
宇内のホテルや満天の星空は、
光り輝くやかげの未来への道しるべ。



② 観照寺には、樹齢200年を超えるといわれる「臥龍梅」などの梅があり、2月には「梅まつり」が行われる。

(三谷地区) →



←③ 吉祥寺では、4月の第2日曜日に、「海棠まつり」が行われる。

(美川地区)



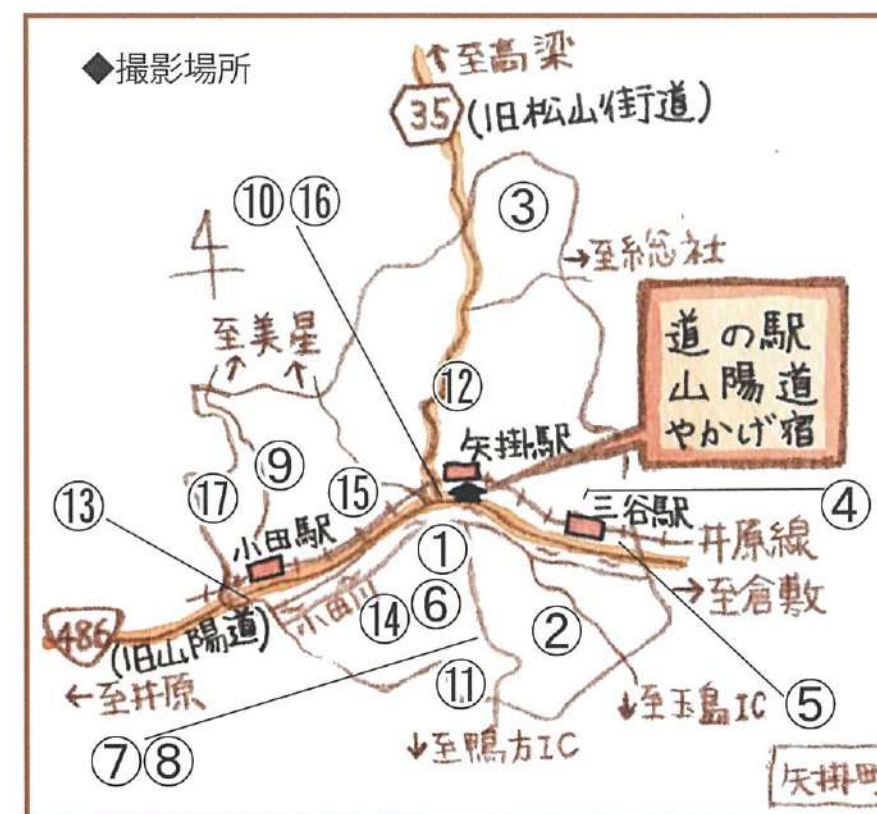
④ 圀勝寺には、樹齢350年を超えるといわれる八重椿があり、4月の第2日曜日を中心に「つばき祭り」が行われる。

(三谷地区) →



←⑤ 吉備真備公園は、「日本の歴史公園百選」に選ばれており、こどもの日には、「吉備公祭」が行われる。

(三谷地区)



① 嵐山には、3月～4月上旬に、春を告げる桜が咲く。(矢掛地区) ↓



矢掛町の
自然と
人々の営み



↑⑩ 8月頃、矢掛商店街には行灯が吊り下げられ、「やかげ夏の行灯まつり」「やかげ小唄おどり」が行われる。
(矢掛地区)



↑⑪ ヤッホー公園には、「地蔵岩」とよばれる巨大な岩がある。
(山田地区)



↑⑫ 美山川沿いには、彼岸花が群生しており、9月下旬～10月初旬に見頃をむかえる。
(美川地区)

⑥ 伽藍山には、毎年地元の有志が登り、ふるさとの文化財に想いをさせている。

(中川地区)→



↑⑦ 5月、山田小学校では、「茶摘み祭り」が開かれる。
(山田地区)



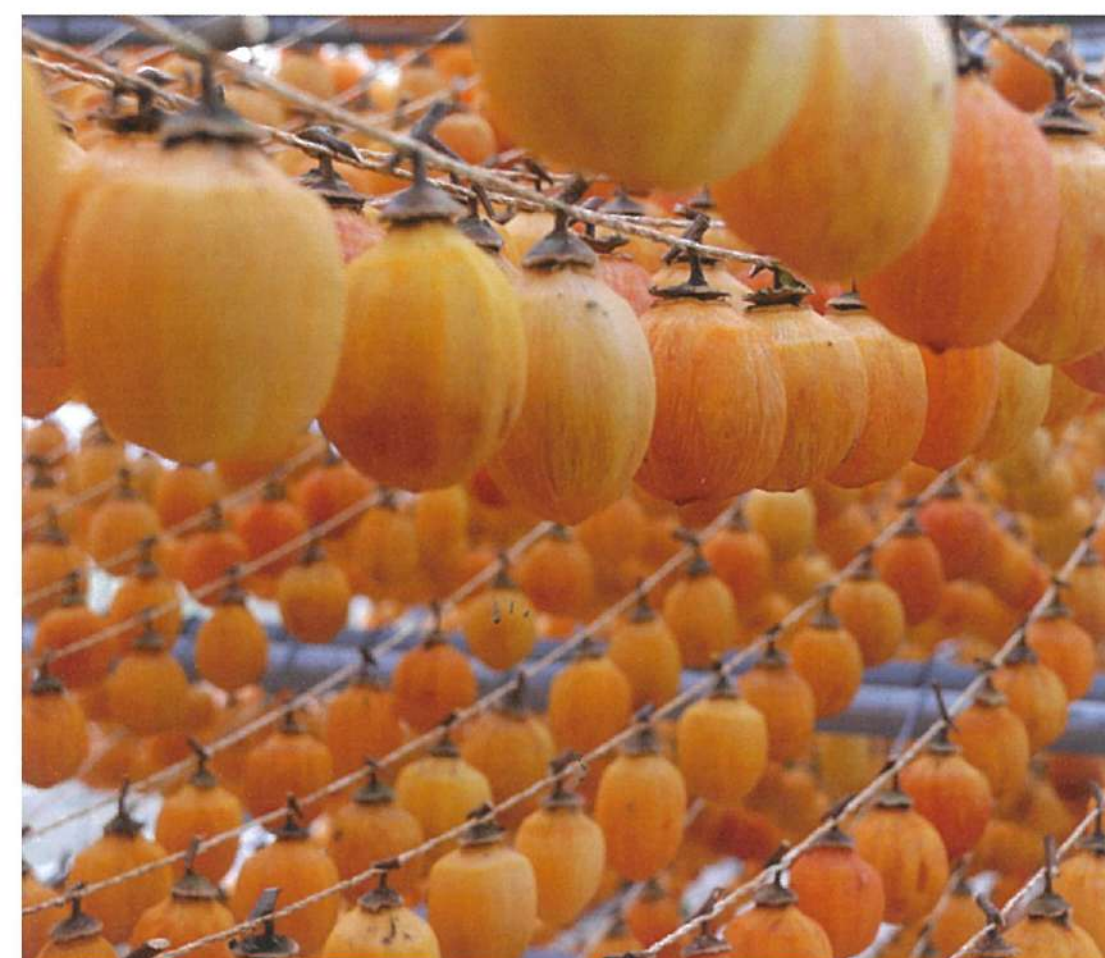
↑⑧ 山田小学校のセンダンの木には、毎年夏ごろ（6月頃～）になるとアオバズクがやって来る。
(写真提供：矢掛町立山田小学校)



←⑨「宇内ホタル公園」では、6月上旬、「宇内ホタルまつり」が開かれる。地元の有志が、環境保護やホタルの養殖に取り組んでおり、5月下旬～6月上旬に「宇内ホタル観賞旬間」が設けられている。
(川面地区)



↑⑩ 矢掛商店街では、11月の第2日曜日、町の一大イベントである大名行列が行われる。
(矢掛地区)



←⑪ 小田の山ノ上地区は、干し柿作りが盛んで、12月の第3日曜日に「山ノ上干柿まつり」が行われる。
(小田地区)

(写真提供：
①～⑦、⑨⑩⑫⑬⑭⑮⑯
矢掛町役場)



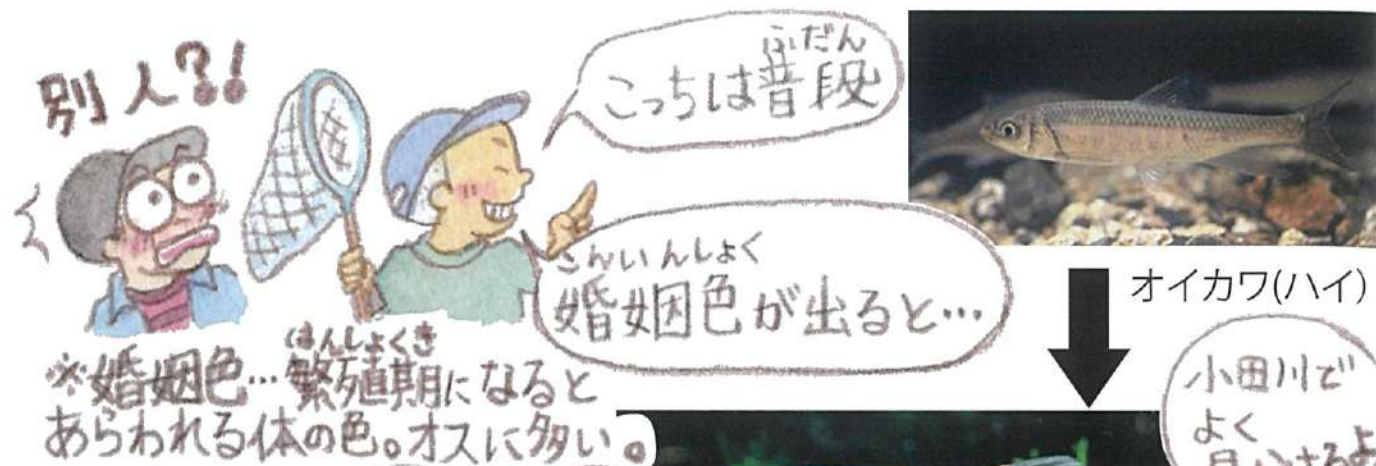
←⑫ 10月、日吉神社の御神幸（ごじんこう）が行われる。
(小田地区)

⑭ 「御刷毛（おはけ）神事」は、秋祭りの時、大当番の家の庭などに「おはけ」とよばれる長い竹を立てる。おはけの形は、地区によって異なる。(写真は中川地区)
(写真提供：矢掛町教育委員会)→



←⑮ 鵜江神社は、町内唯一の式内社で、10月には、秋の大祭が4日間行われる。
(川面地区) ↓





オイカワ(ハイ)



小田川でよく見かけるよ

よび名も変わるよ。(アカモ)



カネヒラ(ベッピン)



タイリクバラタナゴ(ベッピン)



カワムツ(モツ、ヒドロ)



ゼゼラ



ツチフキ(ドウショウボウ)



カマツカ(ドウショウボウ)



矢掛町には、小田川やその支川など、色々な川が流れているよ。
また、小田川やため池から田んぼへの水路も多いよ。自然の川と、人間が管理している場所。両方が様々な生物のすみかになっているよ。



ムギツク(シマブウ)



タモロコ(モロコ)



イトモロコ



ホタル



ニホンウナギ(ウナギ)



アユ

矢掛町の河川と魚たち

写真提供: 田賀辰也
魚の名前と、()内は矢掛町での呼び名



巣穴の形がフナ
トーチカ(防御陣地)
を連想させるよ。



アメリカザリガニ(トーチカ)



アカザ



ドジョウ(ドンジョウ)



ナマズ



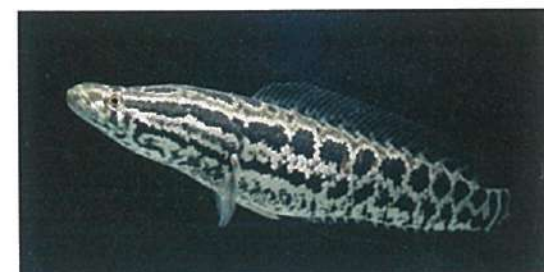
スジシマドジョウ類



ミナミメダカ(メダカ)



シマドジョウ類(スナハミ)



カムルチー(ライギョ)



トゲ注意
ギギ

昔は「ふな飯」に
してたんだって



ギンブナ(フナ、タブナ)



イチモンジタナゴ



ヤリタナゴ(ゲンゴロウ)



アブラボテ(ゲンゴロウ)



コイ(マゴイ)



ヌマムツ



モツゴ



カワヒガイ(モツ)



コウライニゴイ(ニゴイ)



ズナガニゴイ

『やかげまると探索マップ』

イラスト作成
企画・編集

絵描き マミコ（矢掛町在住）
一般社団法人 やかげまると商店街振興会

協力

矢掛町教育委員会 町内各地区公民館
一般財団法人 矢掛町観光交流推進機構 ミヤケスタジオ 田賀辰也
矢掛町の皆様 矢掛町を愛する皆様

写真提供

一般財団法人 矢掛協本陣高草家住宅保存会 佐藤玉雲堂
矢掛町立山田小学校 小田公民館 矢掛町教育委員会 鶴江神社
矢掛町役場 田賀辰也

皆様ご協力ありがとうございました。

*「矢掛商店街 今昔」②③の出版：『矢掛宿 矢掛町矢掛宿伝統的建造物群保存対策調査報告書』
発行：岡山県小田郡矢掛町教育委員会、編集：東京芸術大学前野研究室 1990



↑ モクズガニ

小田川漁業協同組合が
放流→川で育つ→獲るのサイクル
で、生態系に配慮している。
許可が無いと獲れないよ!

↓ ニホンスッポン



オオクチバス



ブルーギル



ドンコ(ドンコツ)



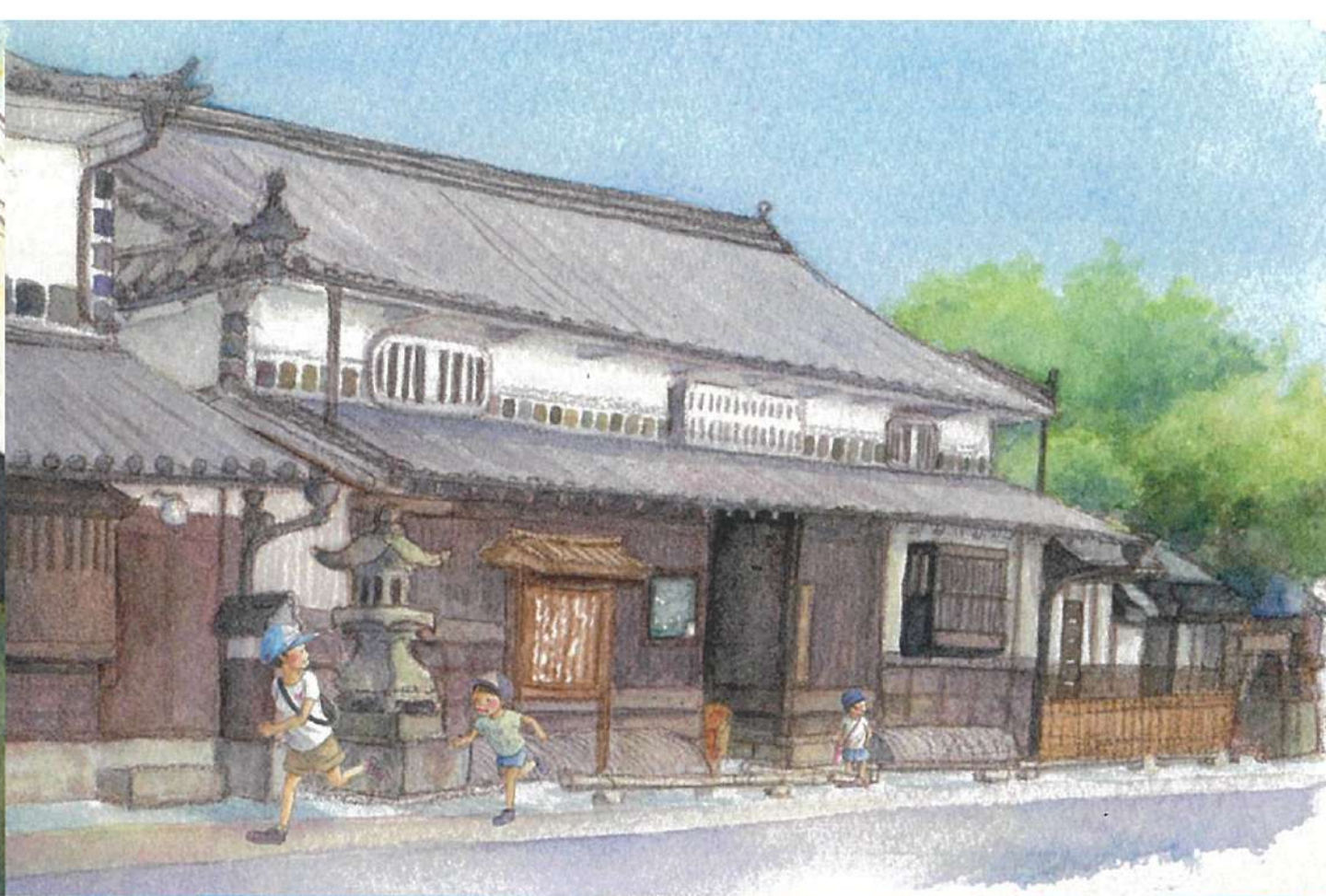
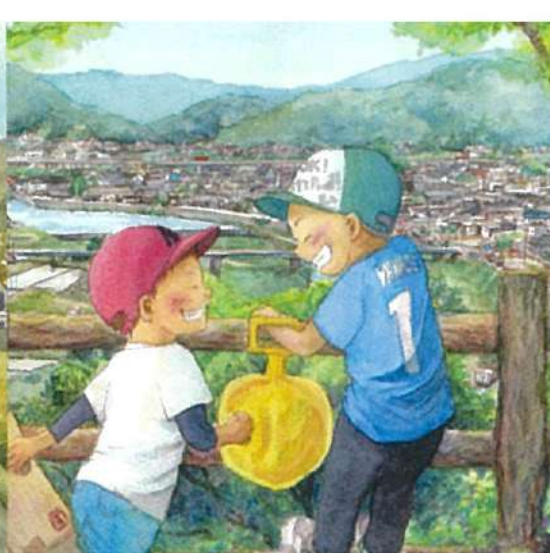
オヤニラミ(ヨツメ、メバル)



カワヨシノボリ(ハゼ)



ヨシノボリ類(ハゼ)



矢掛町は、歴史かある
自然豊かな文化の町です。
四季折々の
自然や行事、
時を感じる文化財や、
懐かしくなる
お店や人たちに
是非また
会いに来てください。



一般社団法人 やかげまるごと商店街振興会

作成 令和4年1月／増刷第1版 令和5年1月

岡山県矢掛町地域創生事業推進協議会

連絡先

一般財団法人 矢掛町観光交流推進機構

電話番号 0866-83-0001